



斐太北

妙高市立斐太北小学校
令和 8 年 6 月 26 日
TEL 0255-72-2629
myoko.hidakita-es@edu-niigata.ed.jp

[ホームページ](#)



ゆだ 何のために学びを委ねるのか

6月、子ども同士の関わり方や集団づくりについて考えさせられる出来事が続きました。

相手の気持ちを想像できなかったこと。

周りに合わせて行動してしまったこと。

自分の思いをうまく伝えられなかったこと。 学校として、校長として、重く受け止めています。

一方で、私は改めて考えました。

私たちは、子どもたちに「一律にそろふこと」をどれだけ求めてきたのだろうか。

みんなと同じ

正しい答えは一つ

みんながそう言っているから

そんな空気の中では、自分で考えたり、自分の思いを言葉にしたりすることは難しくなります。



現在検討が進められている次期学習指導要領の論点整理では、『正解主義や同調圧力への偏りからの脱却』が示されています。

これからの学校は、「みんな同じ」を目指す場所ではなく、一人一人の違いを認めながら、自分で考え、選び、行動できる子どもを育てる場所であることが求められています。

6月、本校職員は、石川県加賀市の動橋小学校を3回に分かれて視察しました。動橋小学校では、子どもが自分に合った方法で学び、自ら学習を進める单元内自由進度学習に学校全体で取り組んでいました。また、13、14日は、休日にもかかわらず、動橋小学校を中心に日本全国から集まった「子どもに委ねる学び」について学びたいという自主研修会に4名の職員が参加しました。

斐太北小学校でも、「斐太北型イエナプラン教育」として、子どもが主役となる学びづくりを本気で進めています。その名も【自分でぐんぐん】(单元内自由進度学習)です。

なぜ【自分でぐんぐん】をするのか？

それは、「なりたい自分になるため」

では、どんな力がつくの？

○ 自分で選ぶ力

○ 最後までやり抜く力

○ 自分を振り返る力

この3つの力が身につくことで、「一歩上の自分」に近付くことができる！

教師の願う子どもたちの姿

- ◆ 自分で選び、学びを楽しむ子どもになってほしい。
- ◆ ねばり強く、最後まで取り組み続ける子どもになってほしい。
- ◆ 自分の学びを、自分の言葉で振り返られる子どもになってほしい。

これは、ユネスコスクールとして大切にしている ESD の学びとも重なります。

失敗しながら学ぶこと。友達と違う考えを持つこと。困った時には助けを求めること。そして、自分の学びを自分の言葉で語ること。そのような経験を積み重ねながら、子どもたちが「一歩上の自分へ」と成長できるよう、私たち教職員も学び続けていきます。

「あれもこれも」ではなく、「子どもが主役の学び」を軸に据えながら、保護者や地域の皆様とともに斐太北小学校の教育を創っていきます。保護者、地域の皆様、どうぞ参観にいらしてください。

不審者対応避難訓練（6月9日）

今回実施した不審者対応避難訓練は、休み時間を想定した訓練でした。授業時間以外に行うことは事前に知らせましたが、不審者の侵入時間や侵入経路は知らせずに実施しました。子どもたちは、ちょっとドキドキしながら休み時間を過ごしていたと思います。

いざ訓練が始まり、不審者侵入の隠語となる「荷物が届いた」という放送が入ると、素早く避難し、静かに待つことができました。多くの子どもたちが真剣に取り組み、安全な避難の仕方や自分の身を守る行動について、再確認することができました。

さて、近年、不審者による事案が全国各地で発生しており、子どもたちの安心・安全を守るための備えが、ますます重要になっています。今後も家庭や地域と連携しながら、安心・安全な学校づくりに努めてまいります。



新井警察署勝山様から、
ご指導いただきました。

～6月の校外学習～



「朝日池
農場見学」
低学年



「川で遊ぼう
矢代川」
中学年



「妙高高原
新発見」
高学年



～7月の主な予定～

- 8日（水）地域児童会
- 9日（木）情報モラル教育親子講座（3～6年）
- 10日（金）高学年校外学習
クラブ活動②
ｽｰﾙｶﾞﾝﾅｰ訪問日（午後）
- 14日（火）総合支援学校交流活動①（4年）
- 17日（金）低学年校外学習

- 20日（月）海の日
- 22日（水）低学年PTC活動
- 23日（木）1学期給食最終日
- 24日（金）1学期終業式
- 25日（土）夏季休業～8月27日（木）
- 27日（月）個別懇談①
- 28日（火）個別懇談②

